## 平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 12 活力ある学校づくり

基本事業番号・名 12-05 教育環境の充実

` ⊢	所管課係名			対象指標		活動指標		成果指標					事務事業全体	一般財源分					
事務事業	事務事業名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的	(対象の数値		(手段の数値指		(意図したこと 数値指標		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)			特定	別源に伴う一般財源		一般財源	全庁評価会議	
番号			事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	15.13	実績値	北北東	実績値	北井	実績値	1	2	1)+(2)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	事業費(実績額)	古巻建の柳西芝口	事業費 (実績額)	事務事業の方向性、項目別評価	(24年度に向けた 方向性等)	
				指標	(単位)	指標	(単位)	指標	(単位)	(千円)	(千円)	(千円)		(千円)	事業費の概要説明	(千円)	及びその理由等		
	教)総務課	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的	東京都公立学校施設整備期成会が行		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	说明欄:	
施	<b>拖設管理係</b>	根拠 法令	う活動		54		10		1,470	3	69	72	必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2			3	必要性         2         有効性         2         達成度         2         効率性         2		
İ		等	全国公立学校施設整備期成会及び全		(団体)		(回)		(手円)				説明欄:同会は、公立学校の整備促進を図 るため、関係団体との緊密な連携のもと に、必要に応じて要望活動を実施し、施設				所管課長 (教)総務課 東 淳治		
	<u>-</u>		手段 国学校給食振興期成会と緊密な連携をとり、①施設整備の財源確保、② 施設整備に必要な恒久制度の実現、		平成21年度		平成21年度	公立学校整備		平成21年度	平成21年度	平成21年度	整備に必要な財源の確保を期することを目 的としている。平成22年度は、耐震化な			平成21年度	説明欄:同会は、公立学校の整備促進を図るため、関係団体との緊密な連携のもとに、必要に応じて要望活動を実施し、施設		
12-05-01	東京都公立学校施設整備期成会参画事業	別が 口 工取用の 口 即用の 円 印工取	内容 ・ のでは、 ・ のである。 ・ のでる。 ・	自治体数	54	予算等の要望回 数	10	の国庫補助金額	26,115	12	70	82	ど施設整備に必要な財源の確保などを目標 に事業が実施された。今後も国庫負担等事 業の制度や学校施設のあり方など、必要な			12	整備に必要な財源の確保を期することを目的としている。平成22年度は、耐震化などが表現している。平成21年度は、耐震化などが表現していませばの200円を持ちませ		
		上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			(団体)		(回)		(千円)				研究・協議を行う。				ど施設整備に必要な財源の確保などを目標 に事業が実施された。今後も国庫負担等事 業の制度や学校施設のあり方など、必要な		
İ		□ 直営(委託無) □ 全部委託	東久留米市の公立学校施設の完全整		平成20年度		平成20年度			平成20年度	平成20年度	平成20年度	80	平成20年度	平成20年度		研究・協議を行う。		
İ			意図 東久留米市の公立学校施設の完全整 備の実現を期す。		54		10			2,201	69	80				11			
		■ その他(負担金 ) ■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的			(団体) 平成22年度		平成22年度		平成22年度	亚成22年度	亚成22年度	亚成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	亚成22年度	説明欄:国庫支出金、都	亚成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	说明欄:	
	教)総務課 施設管理係		対象 昭和56年に施行された新耐震設計 基準適用以前の学校施設		+成22年度 21		18		85.7	1 1944年後	. 1944年後	1 7久24 円及	必要性 4   有効性 4   達成度 3   効率性 3   3   3   3   3   3   3   3   3   3	1 /4,224-1及	支出金、総合交付金、地方債を除く一般財源	1 水红平及	必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3		
	小・中学校耐震補強 事業	ixte 法令 等	事前に行った耐震診断の結果をもとに設計を行い施工する。22年度には第二小学校、神宝小学校、南町小学 (第二小学校、本村小学校の体育館耐震補強工事を行った。	は 学 小・ 由学校 耐	(校)		(校)	耐震補強工事 実施率(校舎 棟)	( % )	293,387	1,982	295,369		11,937	21年度	4,890	所管課長 (教)総務課 東 淳治		
İ					平成21年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度	説明欄:補助対象外事業費についても同時施行の必要がある。		
12-05-02		財源 □ 全額補助 ■ 一部補助有 □ 市全額			21	耐震補強工事実 施校数(校舎棟)	18		85.7								NET1 472034 N 07 00		
		上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			(校)	#EIX394 (IX II IVI)	(校)		( % )	264,481	2,023	266,504		31,973		34,253			
i I		□ 直営(委託無) □ 全部委託			平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度			
İ		事業 形態 ■ 一部委託 □ 補助・助成金			21		18			85.7	15,207	1 001	17,188	88			15,207		
		■ その他(工事費等 )			(校)		( 校 )			( % )	15,207	1,961	11,100				10,201		
	教)総務課	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的   対象   建築後20年以上経過した小中学校校   平成22年度   平成22年度   平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	说明欄:						
<u></u>	<b>拖設管理係</b>	根拠 法令	音		21		18	施設の不具合		0	116,339	8,620	124,959	必要性 3   有効性 3   達成度 3   効率性 3   3   3   3   3   3   3   3   3   3			116,339	必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3	
İ		等 	22年度では、防火シャッター改修工		(校)		(校)		(件)	)			就明備: 名竹にする歌月施設の以際・柵修 等を順次実施する。また、学校間の公平性 を保つためにも、計画的に進める必要があ る。今後、更に需要は増加するものと考え られる。		平成21年度	所管課長 (教)総務課 東 淳治 説明欄:老朽化する教育施設の改修・補修 等を順次実施する。また、学校間の公平性 を保つためにも、計画的に進める必要があ			
İ			手段 事、プール、ガス管、空調機、消火 ・ 栓配管等の改修工事、校内LAN敷	大 数	平成21年度	<b>支</b> 大規模改造実施				平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度					
12-05-03	小・中学校改修・補	財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	内容 設工事、地テシ対策工事を全校で 行った。	小・中学校数		校数(棟別部分 実施含む)	1	による事故発 生件数		94,553	8,785	103,338				94,553	る。今後、更に需要は増加するものと考え られる。		
	冬事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)		_	(校)		(校)		(件)				_	T-0					
l I		■ 一 直営(委託無) □ 全部委託  ■ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	意図 児童・生徒にとって快適な教育環境となる。		平成20年度	<u> </u>	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度	_		
İ		形態 □ 一部安記 □ 福切・切成並 □ その他( )	となる。		(校)		(校)		(件)	188,690	8,604	197,294				188,690			
		■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的			平成22年度		平成22年度			平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	说明欄:	
	教)総務課 施設管理係	I I	対象 小中学校施設数		21		21		0				必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 老朽化する教育施設の点検を行い、補修等を順次実施する。また、学校間の公平性を保つためにも、計画的に進めると必要がある。今後、更に需要は増加するもで成2:00と考えられる。				必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3		
		<del>法</del> 令 等			(校)		(校)		(件)	149,654	10,354	160,008				149,654	所管課長 (教)総務課 東 淳治		
İ			手段 ・・設備等の点検を行い、必要な	か・中学校数	平成21年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度			平成21年度		平成21年度	説明欄:老朽化する教育施設の点検を行い、補修等を順次実施する。また、学校間		
12-05-04		財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	<ol> <li>↓ 補修・修繕を実施する.</li> </ol>		22	実施校数	22	施設の不具合 による事故発	0	100.05	10				-		の公平性を保つためにも、計画的に進める   必要がある。今後、更に需要は増加するも		
	ト・中学校施設管理 事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			(校)		(校)	生件数	(件)	162,370	10,552	2 172,922				162,370	のと考えられる。		
į l		□ 直営(委託無) □ 全部委託			平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度			
		事業 形態 ■ 一部委託 □ 補助・助成金	意図 不具合により学校運営に支障を来さない。		22	22			0	180 740	10.99*	5 191,075							
		□ その他(修繕・工事 )			( 校 )		( 校 )		( 件 )	100,740	10,000	131,073				180,740			

## 平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち 施策番号・名 12 活力ある学校づくり 基本事業番号・名 12-05 教育環境の充実

	所管課係名			対象指標		活動指標		成果指					事務事業全体			一般財源分				
事務事業		事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的	(対象の数値		(手段の数値		(意図したこと 数値指		事業費	人件費 (理論値)	トータルコスト		特定	対源に伴う一般財源		一般財源	全庁評価会議		
番号	事務事業名		事務事業の対象、手段(事業内容)、意図		実績値		実績値		実績値		2	1)+2	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	事業費	(書名)		事務事業の方向性、項目別評価	(24年度に向けた 方向性等)		
				指標	(単位)	指標	(単位)	指標	(単位)	(千円)	(千円)	(千円)		(千円)	事業費の概要説明	(実績額) (千円)	及びその理由等			
	学校適正化等担当	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的	************************************	:	平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	g 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:		
		◎東久留米市立学校再編成計画◎東久留米 市立学校再編成計画にかかる実施概要(基	対象 級・小規模校) 市立小学校		14		12		86	6.059	10 577	95 590	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3	Ė 3		6,952	<b>必要性</b> 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3			
12-05-05		法令 本プラン) ◎東部地域の小学校再編成(第 四小学校の閉校)に向けた実施計画	平成19年8月の東久留米市立学校再編 成にかかる実施概要 (基本プラン)	i	(校)		( 校 )		( % )	6,952	10,011	25,529	説明欄: 本事業は、平成14年に東定した 「学校再編成計画」及び平成19年に策定し			6,932	所管課長 学校適正化等担当 師岡 範昭	師岡 範昭		
			手段 に基づき、東部地域の小学校再編成 (第四小学校の閉校) に向けた実施		平成21年度		平成21年度	標準適正規模	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	た「基本プラン」に基づいて実施してい る。これにより平成16年3月末をもって西 部地域の滝山小学校が、平成22年3月末を			平成21年度	説明欄:本事業は、平成14年に策定した「学校 再編成計画」及び平成19年に策定した「基本プ ラン」に基づいて実施している。これにより平			
		財源 □ 全額補助 ■ 一部補助有 □ 市全額	内容 計画を策定し、第四小学校の閉校時期を平成24年3月末とした。第六小学校及び神宝小学校を受入校とする再編成	巾亚小字校数	15	標準適正規模の 小学校数	準適正規模の 19 の 小 学 校 数	80	31 703	18 099	50,625	もって中部地域の第八小学校が閉校した。 平成24年3月末には東部地域の第四小学校			31 709	成16年3月末をもって西部地域の滝山小学校 が、平成22年3月末をもって中部地域の第八小				
	学校再編成事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			( 校 )		( 校 )	校数	( % )	31,703	10,322	50,025	が閉校することが確定している。「学校再編成計画」及び「基本プラン」に示してい 一る再編成該当校のうち、西部地域の残り1			51,700	31,703 学校が開校した。平成24年3月末には東部地域 の第四小学校が開校した。平成24年3月末には東部地域 の第四小学校が開校することが確定している。 「学校再編成計画」及び「基本プラン」に示し			
		■ 直営(委託無) □ 全部委託	ま中のドンに仕上でいても 可能力		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	ででは、 でが未実施であるため、東部地域の状況を 踏まえたうえで適切な時期に進めていく。	平成20年度		平成20年度	ている再編成該当校のうち、西部地域の残り1 校が未実施であるため、東部地域の状況を踏ま			
		事業 形態 □ 一部委託 □ 補助・助成金	市内のどこに住んでいても、可能な 意図 限り等しく充実した教育条件のもと で学ぶことができる環境整備		15		12		80	200	18,540		東京都補助金(受入校整備):備品、小規模補修、通学指導員=134万8千円			200	「えたうえで適切な時期に進めていく。 東京都補助金(受入校整備):備品、小規模補 修、通学指導員=134万8千円			
		□ その他( )			(校)		( 校 )		( % )	200	10,010	10,110						5V 20 100		
	学務課	□ 自主的 ■ 義務的 □ 努力義務的	対象 公立小学校に通学する児童		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:		
	学事係	・学校保健法 ・交通安全施設等整備事業の推進に関する 法律施行令 ・東外留米市教育委員会事務決裁規程			5,961	31	0		(	2	223	225	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3			2	<b>必要性</b> 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3			
					( 人 )   ( 件 )   ( 件 )   保の必要性は高い。見直し、改善を	「説明欄:法令遵守および、安全な通学路確保の必要性は高い。見直し、改善を常に行 一うためにも現状維持が望ましい。				所管課長 学務課 稲葉 勝之										
			手段 全小学校学区域の児童が学校まで通学する道路として、校長の申請に基内容 づき教育委員会が承認する。	情に基 全小学校児童 数	平成21年度		平成21年度	通学路の不備 0による児童の 交通事故件教 度		平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度	説明欄:法令遵守および、安全な通学路確保の必要性は高い。見直し、改善を常に行っためにも現状維持が望ましい。			
12-05-06		財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額			6,059	通学路承認、取 り消し件数	0			2	227	229								
	学校通学路指定事務	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			(人)	51	(件)		(件)				_							
		■ 直営(委託無) □ 全部委託			平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	変 平成20年度 3 225	平成20:	平成20年度		平成20年度				
		形態 —	意図 安全に通学できる道路を指定する。		6,051		0		1	2	223		5			2				
		□ その他( )			(人)		(件)				(件)						説明欄:			説明欄:
	学務課 学事係	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的 ・東久留米市立小学校児童交通擁護員服務	対象 交通擁護員		平成22年度	-	平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度 3	平成22年度	24年度以降に同げた方向性:				
		根拠 規程 等		-	12		1		(	7,673	60	7,733	必要性   4   有効性   4   達成度   4   効率性   3   3   説明欄: 交通擁護員配置場所は、依然交通			7,678	必要性   4   有効性   4   達成度   4   効率性   3			
			公立小学校に通学する児童(登・下校) 手段 の通学途上における安全確保を図る ため交通擁護員を配置している。そ 内容の由で配置場所が学校と鮮れている。	5 E	(基)	度	(基)	活動の支障に	(件)				量も多い。児童の安全性確保を図るため、 現状維持が望ましい。 平成21			所管課長 学務課 稲葉 勝之 説明欄:交通擁護員配置場所は、依然交通				
10.05.07		財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額			平成21年度		平成21年度 - 括動の支障			平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度	最も多い。児童の安全性確保を図るため、 現状維持が望ましい。			
12-05-07			場合に、待機所を設置している。	父理擁護貝奴	12	所設置数	1	あった交通擁 護員数		1 ' 1	61	7,736	3			7,675				
	父进擁護貝石助争業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)		-	(基)	_	<u> </u>	(基)	-	(件)	)	T et au fr et	T riboo (T rib		平成20年度		T choo to th			
		□ 直営(委託無) □ 全部委託 事業 □ 一部委託 □ 補助・助成金	荒天時にも適切な活動ができる。 意図 活労時の欠合な確保され		平成20年度		平成20年度			平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度				平成20年度	-		
		事業 形態 □ 一部委託 □ 補助・助成金 □ その他( )	通学時の安全を確保する。		(基)		(基)		(件)	7,993	60	8,053	3			7,998				
		■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的			平成22年度		平成22年度			平成22年度	平成22年度	平成22年度	ほ 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性:	説明欄:		
	(教)総務課 施設管理係	根拠	対象市立小・中学校		21		1		4.8			1 1 1 2	必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2	17/4=17/2			必要性 有効性 達成度 効率性			
		法令等		_	(校)		(校)		( % )	1,029	178	1,207	7	-			所管課長 (教)総務課 東 淳治			
			20年度に第六小学校の第二グラウン 手段 ドを芝生化整備を行い 21年上り児	刊	平成21年度					平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度	説明欄:			
12-05-08		源 ■ 全額補助 □ 一部補助有 □ 市全額	手段   ドを芝生化整備を行い、21年より児   ・   童に開放し、授業や休み時間等で利   内容   用されている。また、ボランティア			女 化 化 宝 坛 ( 藪		芝生化実施(整						一十八人 1 千茂	-					
	校庭芝生化事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)	による維持管理を実施している。		(校)	平成20年度		viil / °F²	( % )	1,050	182	1,232								
		□ 直営(委託無) □ 全部委託		-	平成20年度		-	-				0年度 平成20年度	年度 平成20年度	度 平成20年度	<u> </u>	平成20年度		平成20年度		
		事業 形態 ■ 一部委託 □ 補助・助成金	意図 地球温暖化対策の一環として各学校の校庭の芝生化を推進する。	:	22			4.5			1	-		 						
		□ その他( )	▽ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		(校)		(校)		( % )	21,542	1,481	23,023	3							
	I	ı		<u> </u>	1	I.	I I						L		l		1			

## 平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち 施策番号・名 12 活力ある学校づくり 基本事業番号・名 12-05 教育環境の充実

	所管課係名							成果指標					事務事業全体	一般財源分																			
	77.自然体位	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)		対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成来担保 (意図したことの結果の 数値指標化)		事業費 人件費 ト		トータル	ν l		特定財源に伴う一般財源			=T/T A =#															
事務事業 番号	<b>本</b> 农 去 业		事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図							(実績額)		コスト	事務事業の方向性、項目別評価	特定財源に伴う一般財源 事業費		事業費	(24年度	全庁評価会議 - (24年度に向けた 方向性等)															
	事務事業名			指標	実績値	指標	実績値(単位)	指標	実績値	① (千円)	② (千円)	①+②		(実績額)	事業費の概要説明	(実績額)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	HIE4)															
	(教)総務課	□ 自主的 ■ 義務的 □ 努力義務的	対象市立小・中学校		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	E 24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む)	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 説明欄:																
	経理係	学校教育法施行規則 根拠 法令			21		21		8	9.410	793	2 202	必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2			2,410	必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2																
		<del>海</del>			( 校 )		(校)		(品)	2,410	195	3,203	説明欄:平成24年度は新字省指導要領の 準備期間が終了し本格実施されるため完了			2,410	所管課長 (教)総務課 東 淳治																
			<b>手段</b>   新学習指導要領の実施に向け、各学   校の授業で使用する教育消耗品・備		平成21年度	新学習指導要領			平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	とする。 	平成21年度		平成21年度	説明欄:平成24年度は新学習指導要領の 準備期間が終了し本格実施されるため完了																
12-05-09		財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額		小・中学校数		に実施に向けた 教育消耗品・備 品等教材の購入		各校の平均理 科備品教材購 入数		20,994	807	21,801				20,994	とする。																
	新学習指導要領に係 る教材整備事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)			(校)	校数	(校)		(局)	20,004	007	21,801				20,004																	
		■ 直営(委託無) □ 全部委託	意図 確かな学力の育成に資する。		平成20年度		平成20年度	-		平成20年	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	Œ	平成20年度		平成20年度															
		事業 形態 □ 一部委託 □ 補助・助成金			22		21			0	0	0	0 (	0			0																
		□ その他( )			(校)		(校)			(	(品)						SV 777 188																
	(教)総務課	□ 自主的 □ 義務的 ■ 努力義務的	<b>一対象</b> 市民		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む)	平成22年度	22年度 	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 説明欄:	完了·統合含む) 															
		教育基本法第17条第2項 根拠 法令			114,754		2			0	892	892	必要性         3         有効性         3         達成度         2         効率性         2           説明欄:         平成23年度策定、平成24年度	1		0	必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 2																
		等 	「東久留米市教育振興基本計画」		(人)		( 🗉	( 🗉	-									_			( 🗉	(回)	-	( )				施行を目指す	` 			所管課長 (教)総務課 東 淳治	
			手段   は、教育行政における最上位計画と   位置付け、義務教育及び生涯学習で   構成される。平成22年度には庁内	:	平成21年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	説明欄:平成23年度策定、平成24年度 施行を目指す																	
12-05-10		財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	内容 に策定委員会を設置し2回の委員会 を開催した。	市民数		策定委員会の開 催						(成21年度																					
	教育振興基本計画(仮 称)策定事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)		1	( )		( )		( )																								
		■ 直営(委託無) □ 全部委託	東久留米市における教育振興のため	,	平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	E -	平成20年度		平成20年度																	
		形態 □ 一部委託 □ 補助·助成金	意図 の施策に関する基本計画を策定する。	<b>f</b>										C																			
		□ その他( )			( )		( )				(	( )			<del></del>			説明欄:															
	(教)総務課	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的 東久留米市公立学校の周年行事に関する取	<b>対象</b> 市立小・中学校		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度		平成22年度	24年度以降に同けた方向性: 現状維持																
		根拠り扱い基準法令		-	21	( ) 平成21年度 10.30.50.80, 2 100周年行事該 当校 ( )		<b>度</b> 平	1,000	447	248	695	必要性   2   有効性   2   達成度   2   効率性   2   説明欄: 平成24年度は第三小学校が50	-		447	必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2																
		4			( )				0	( )				周年を迎える。				所管課長 (教)総務課 東 淳治 説明欄:平成24年度は第三小学校が50															
			手段 学校関係者を招き、周年記念行事を ・ 執り行う。周年記念誌の作成、学校 内容 の航空程序の提覧などを行う	校 小・中学校数						平成21年度 平成	平成21年度	平成21年度	平成21年度	E	平成21年度		平成21年度	既明欄:平成24年度は第三小字校か50 周年を迎える。															
12-05-11	小・中学校周年行事	Will Tax Indian Company	内容  の航空写真の撮影などを行う 		22		( )			E	平成	0	0	0	0				0														
	事業	上乗 □ 市独自上乗せ(上乗・横出)	公立学校を取り巻く地域及び保護 意図 よいに対応の原内を振りに下来生と		( )							1	( )																				
		■ 直営(委託無) □ 全部委託			平成20年度		平成20年度						平成20年度	平成20年度 平成2	平成20年度		平成20年度	<del> </del>   -	平成20年度														
			意図 ともに学校の歴史を振り返り共有する。		22		2		1,000	543	247	790				543																	
		□ その他( )			( )		( )		( )																								